



○ めざす児童像
明るい子ども
正しい子ども
強い子ども

○ 学校の教育目標

豊かな心で正しく判断し行動できるたくましい体をもった子どもを育てる
～しっかりととした夢をもち、夢の実現を目指して頑張る子どもの育成～
串間市立秋山小学校 学校だより NO. 12 令和5年3月22日

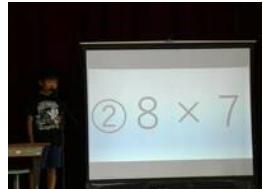
秋山っ子

3学期終了～ご理解、ご協力ありがとうございました～

早いもので、令和4年度ももうすぐ終了します。今年度もコロナ禍の中、いろいろと制限のある1年ではありました。特に9月に実施した運動会は2年ぶりに合同運動会を実施することができました。運動会については、今年度が最後の地域との合同運動会になりましたが、たくさんの地域の皆様に参加していただき、盛り上げていただき、児童だけでなく私たち学校の職員にとっても忘れられない思い出になりました。来年度は、児童数が2名減って5名になる予定です。職員も1名減り、P戸数も1戸減りますが、そういった状況であるからこそ、今まで以上に地域や保護者の皆様、他の小・中学校、関係機関等と連携、協力しながら教育活動を行っていきたいと考えています。今年度の保護者並びに地域の皆様の様々な面でのご支援に心から感謝を申し上げます。どうもありがとうございました。

秋山っ子発表会

2月25日（土）に秋山っ子発表会を実施しました。はじめは、2年生が算数と国語の発表をしました。算数の発表では、かけ算九九の発表をしました。1～5の段、6、8、9の段、最後に7の段とレベルが上がっていきましたが、どの段もしっかりと覚えて1問も間違わずに唱えることができました。国語の発表では、「絵を見てお話を書こう」の単元で、自分で作った話を発表しました。リハーサルの時よりも間を取って、聞き取りやすい声で発表することができました。次は、3・4年生が総合的な学習の時間の発表をしました。「くしまの自慢を見つけよう」という題材で調べたことやアンケートの結果を、スライドを使って分かりやすく発表しました。次は、福島高等学校の胡桃太鼓部の発表でした。胡桃太鼓部は、昨年度全国高等学校総合文化祭にも出場した部です。2人だけの演奏でしたが、迫力ある演奏で発表会を大いに盛り上げてもらいました。次は、6年生が国語と作文の発表をしました。国語の発表では、「世界に目を向けて意見文を書こう」単元で書いた意見文（フェアトレードについて）を、スライドを使って発表しました。作文発表では、先日、市の青少年の声を聞く会で発表した作文を今回は、スライドを使って発表しました。どちらの発表も原稿をもたずに堂々と発表することができました。6年生の発表は、最上級生の発表らしく下級生の手本となるようなすばらしい発表でした。次は、全校児童が縄跳び（短縄による一人とびと二人とび）の発表をしました。縄跳びチャレンジ月間ができるようになった技やそれらを組み合わせた連続技を披露しました。最後は、全校児童が合奏の発表をしました。曲は、市の音楽会でも披露したショパンの「トルコ行進曲」でした。木琴や鉄琴を使って学年で演奏したり、全体で演奏したりしました。市の音楽会同様、7人全員が心を合わせて、演奏することができました。



昨年度は、新型コロナウイルスの影響で来場者を児童の家族と親族のみとしましたが、今年度は、秋山の教育を語る会の会員の皆様や地域の方もお招きして、実施することができました。また、胡桃太鼓部の生徒、保護者、顧問の先生も最後まで児童の発表を観ていただきました。昨年度よりもたくさんの方々に児童の成長した姿や練習の成果を観ていただけてとてもうれしかったです。参観していただいた皆様、ありがとうございました。

南九州大学生との交流②

3月3日（金）に今年度2回目の南九州大学生との交流を行いました。はじめに、図書室で自己紹介をしました。3名の大学生はもちろん、児童、そして職員も自己紹介をしました。2校時は、各学級で秋山っ子発表会での発表を大学生に見てもらいました。2年生は、算数「かけ算九九」と国語「絵を見てお話を書こう」の発表をしました。3・4年生は、総合的な学習の時間の「くしまの自慢を見つけよう」の発表をしました。6年生は、国語「世界に目を向けて意見文を書こう」と、市の青少年の声を聞く会で発表した作文を、スライドを使って発表しました。3校時は、体育を行いました。準備運動後に、秋山っ子発表会で披露した短縄跳びを発表しました。



その後、秋山小児童7名と学生さん3名の計10名で、バスケットボール型のゲームを行いました。4校時は、学生さんの発表を聞いて質問をしたり、感想を言ったりしました。「将来の夢」や、「小学生の時期に大切にして欲しいこと」、「ボランティアや教育支援アルバイト」について教えていただきました。最後に、小学生のうちにがんばってほしいことの話もありました。その後は、給食と一緒に摂り、昼休みに運動場でドッジビーして遊びました。最後に、玄関でお別れ会を行いました。お別れ会では、

- たくさん遊ぶことができて楽しかった。
- 会える機会があまりない大学生の話を聞いたり、いっしょに遊んだりで、きて楽しかった。
- 学生のみなさんとぜひ国語や算数の勉強をしてみたい。

などの感想が児童から聞かれました。小学校教師という夢に向かってがんばっている3人の学生さんとの交流を通して、子どもたちは大いに刺激を受けたようです。今回の交流が、自分の夢を実現するために、小学生のうちにどんなことをがんばればよいか具体的に考えるきっかけになればと思っているところです。

3学期遠足

3月10日（金）は学年末の遠足でした。道の駅くしまに集合し、目的地である串間市の総合運動公園に徒步で移動しました。



運動公園では、はじめに2つのグループに分かれてウォークラリーをしました。運動公園内を歩きながら、ゲーム（縄跳び、じゃんけん）やクイズ（記憶力、逆さ言葉）をしました。ゲームやクイズの得点と態度点（あいさつ・返事、協力）の総合点で競いました。結果は、赤チームの勝ちでした。ウォークラリーの後は、6年生とのお別れ会をしました。お別れ会では、下級生が作ったメッセージカードを渡し、ドッジビーや鬼ごっこをしました。お別れ会の後は、みんなで弁当を食べました。その日は、今年度最後の「弁当の日」でした。一段と腕を上げた素敵なお弁当（取り組んだことやがんばったこと）の紹介をして食べました。食後は、遊具等で遊び、道の駅くしまに徒步で移動しました。当日は、天気にも恵まれ、児童、特に6年生にとって、思い出に残る楽しい遠足になりました。

